

テーマ

熱気球をつくろう！

概要

実際の熱気球と同じ原理で、小型の熱気球を体験します。

準備物

アルミホイル、バケツ、ポリ袋（45リットル、厚さ0.015mm、2枚）、ろうそく（直径6mm、8本）、紙管（直径10cm）、水、着火ライター、釘（直径2mm、長さ3cm、8本）、発泡スチロール板、付箋などおもりになるもの

注意

切り傷注意（刃物・ガラス）、火気注意（火気使用、火気厳禁）、やけど注意（高温やけど、低温やけど）

実験手順

- 1  付箋をを2つに折って、ふくろの口を8等分するような位置に貼りつけます。

- 2  発泡スチロールの板をアルミはくで包みます。

- 3  釘を8本突き刺します。

- 4  ろうそくを立てます。

- 5  水の入ったバケツや雑巾を用意します。

- 6  ろうそくに火をつけ、紙管を発泡スチロール板に乗るようにかぶせます。
-

- 7  筒の上に紙のおもりのついていないふくろを、隙間があくようにかぶせ、ふくろが十分にふくらんだら、手を離して飛ぶようすを観察します。
-

- 8  筒の上に紙のおもりをつけたふくろを、隙間があくようにかぶせ、ふくろが十分にふくらんだら、手を離して飛ぶようすを観察します。
-

参考文献

「ガリレオ工房の身近な道具で大実験」 滝川洋二・石崎喜治編著 大月書店

親子でおもしろ実験 1997年4月5日/大阪・南港・ATC、4月6日/能開センター・西大寺校・八木校 講師：盛口襄

製作・著作

株式会社ワオ・コーポレーション

監修

滝川洋二（NPO法人ガリレオ工房理事長）

リリース年

2009年